メモリダイヤルの登録

よくかける電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたりメールを送信したりできます。最大500件まで登録できます。

大切なデータを失わないために
メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ メモリダイヤルに登録できる項目

メモリダイヤルには、次の項目を登録できます。

項　目		最大入力文字数	備　考	参照ページ
メモリNo.		－	000～499	5-5、5-6
名前		全角12文字(半角24文字)まで	－	5-7
ヨミ		半角24文字まで	「名前」を入力すると自動的に入力されます。	5-7
電話番号1		24桁まで	6種類の番号種別で分類管理します。	5-7
電話番号2				
Eメールアドレス1		半角英数のみで60文字まで	6種類のE-mail種別で分類管理します。	5-8
Eメールアドレス2				
グループNo.(グループ名)		－	10種類のグループに分類管理します。	5-8
音声着信	着信音パターン	－	電話がかかってきたときの着信音を設定します。	5-9
	バイブレータ	－	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。	
	着信イルミネーション	－	電話がかかってきたときの着信ランプの色と点滅パターンを設定します。	
メール着信	着信音パターン	－	メール着信時の着信音を設定します。	5-10
	バイブレータ	－	メール着信時のバイブレータを設定します。	
	着信イルミネーション	－	メール着信時の着信ランプの色と点滅パターンを設定します。	
	鳴動時間	1～29秒まで	メール着信音またはバイブレータの鳴動時間を設定します。	
着信画像		－	着信時に表示する画像を設定します。	5-10
応答メッセージ		－	着信時に電話に出られないときの応答メッセージを設定します。	5-11
住所		全角64文字(半角128文字)まで	－	5-11
メモ		全角40文字(半角80文字)まで	－	5-11
PINコード設定		－	メールでPINコードを設定している相手のPINコードを登録します。	5-12
シークレット		－	他人に登録内容を知られないようにします。	5-12

■ メモリダイヤルに登録する

メモリダイヤルの登録には、主に次の3通りの方法があります。

● **メモリダイヤルの新規登録画面を呼び出します。**

待受画面で◯を長く(約1秒以上)押す

補足
または、以下の方法でも呼び出せます。
- 待受画面→◯→◯(**メニュー**)→「新規登録」
- 待受画面→◉→「アドレス帳」→「メモリダイヤル」→「新規登録」

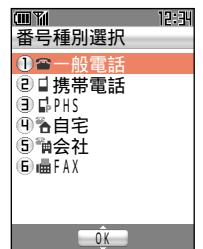
● **待受画面で電話番号を入力し、◉(登録)を押します。**

12:34
090392XXXX
登録　メニュー

◉(登録)

1 新規登録
2 追加登録

「新規登録」または「追加登録」を選択して◉(OK)を押す

12:34
番号種別選択
① 一般電話
② 携帯電話
③ PHS
④ 自宅
⑤ 会社
⑥ FAX
OK

〈例〉「新規登録」を選択した場合

補足
ノートパッドメモリを呼び出して◉(**登録**)を押しても、同様に登録できます(☞2-15ページ)。

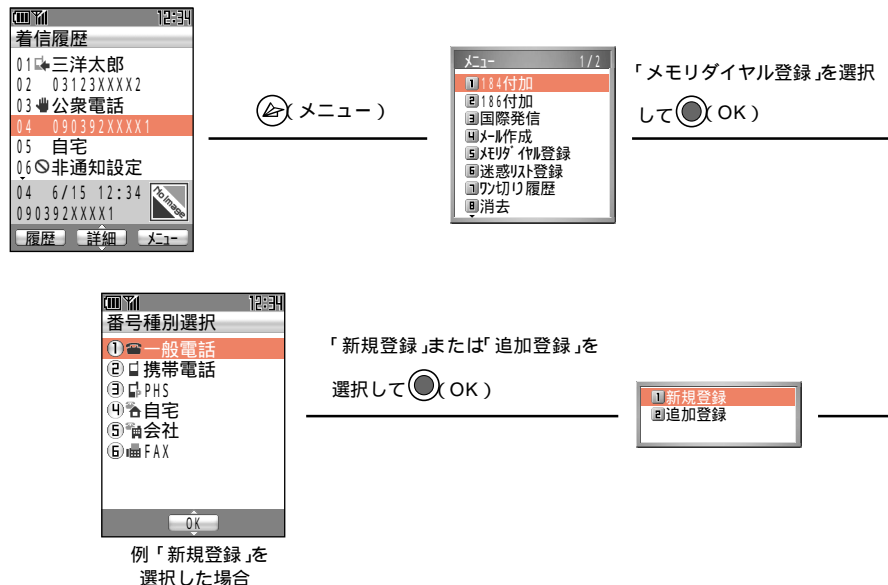
● **通信履歴（リダイヤル、着信履歴、メールリダイヤル、メール受信履歴）画面で（メニュー）を押して、サブメニューから「メモリダイヤル登録」を選択し（OK）を押します。**

〈例〉着信履歴の電話番号を登録する場合

（メニュー）

「メモリダイヤル登録」を選択して（OK）

「新規登録」または「追加登録」を選択して（OK）

〈例〉「新規登録」を選択した場合

登録操作の流れ

待受画面で電話番号を入力し、新規登録する方法で登録操作の流れを説明します。

1 待受画面で電話番号を入力する

2 （登録）を押す

3 「新規登録」を選択し、（OK）を押す

「新規登録」：名前、電話番号などを新規に登録します。
「追加登録」：登録済みのメモリダイヤルに追加登録します（☞5-6ページ）。

4 番号種別を選択し、（OK）を押す

▶ 登録項目一覧画面が表示されます。

- 各項目の内容については「メモリダイヤルの登録項目」（☞5-2ページ）を参照してください。

登録項目一覧画面

5 各項目を選択し、（選択）を押す

それぞれの設定を行ってください。

6 （保存）を押す

▶ 空いている最小のメモリNo.が表示されます。

7 （OK）を押す

▶ 登録が完了し、待受画面に戻ります。

- 別のメモリNo.を指定することもできます（☞5-6ページ）。

注意

- ５００件すべて登録済みの場合は登録できません。不要なメモリダイヤルを消去（☞5-26ページ）してから登録し直すか、登録済みのメモリNo.に上書きしてください。
- 指定したメモリNo.がすでに登録済みの場合は、書き換えるかどうかを選択します。
- メモリ使用禁止（☞12-4ページ）やダイヤル発信禁止（☞12-5ページ）が設定されている場合は、操作用暗証番号の入力を求められます。
- 指定したメモリNo.がすでに登録済みのシークレットメモリの場合は、操作用暗証番号の入力を求められます。

補足

- メモリダイヤルは待受中のほか、通話中にも登録できます。
- メモリダイヤル登録中に着信があっても、編集中のデータは消去されません（☞4-16ページ）。

メモリダイヤルに追加登録するとき

すでに登録されているメモリダイヤルに追加登録するときの操作です。

〈例〉待受画面で電話番号を入力して追加登録する場合

1 **登録する電話番号を入力する**

2 **(登録)を押す**

3 **「追加登録」を選択し、(OK)を押す**

4 **登録先のメモリダイヤルを選択し、(OK)を押す**

5 **電話番号1または電話番号2を選択し、(OK)を押す**

- 電話番号が登録されている場合は、書き換えるかどうかを確認する画面が表示されます。「YES」を選択し、(OK)を押すと番号種別選択画面が表示されます。

6 **番号種別を選択し、(OK)を押す**

7 **必要に応じて各項目を設定し、(保存)を押す**

8 **「YES」を選択し、(OK)を押す**

- 別のメモリNo.に登録するときは「NO」を選択します。

メモリNo.を指定するには

●メモリNo.入力画面でを押すと、前後の空いているメモリNo.が表示されます。

●メモリNo.を指定して登録する場合は、3桁の番号(000～499)を入力します。次のようにを使って入力すると、空いているメモリNo.を検索する範囲を指定でき、その中で最小のメモリNo.に登録できます。

0 0 ＊ 000～009	・・・
0 1 ＊ 010～019	0 ＊ 000～099
・・・	1 ＊ 100～199
1 0 ＊ 100～109	・・・
1 1 ＊ 110～119	＊ 000～499

●000～099に登録すると、スピードダイヤル(☞5-21ページ)として使用できます。

名前を入力し、名前のヨミを修正する

名前を入力すると、自動的にヨミも入力されます。

1 **登録項目一覧画面から「名」(名前)を選択し、(選択)を押す**

2 **名前を入力する**

3 **(OK)を押す**

▶入力した名前のヨミが表示されます。

- 名前は、最大で全角12文字、半角24文字まで登録できます。
- 名前で入力した文字は、すべてヨミに反映されます。あとから名前を修正したときは、必ずヨミも確認・修正してください。

4 **ヨミを修正し、(OK)を押す**

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- ヨミは、半角(カタカナ、英数字、記号)で最大24文字まで登録できます。

補足　メモリダイヤルを名前検索する場合は、入力した文字での検索となります。また、電話帳検索やヨミ検索する場合は、ヨミをもとに検索します。

電話番号と番号種別を入力する

電話番号と番号種別を入力します。
1件のメモリダイヤルにつき「電話番号1」と「電話番号2」の2つを登録でき、6種類の番号種別に分けて管理できます。

☎	一般電話		携帯電話		PHS
	自宅		会社		FAX

1 **登録項目一覧画面から「☎1」(電話番号1)または「☎2」(電話番号2)を選択し、(選択)を押す**

2 **電話番号を入力し、(OK)を押す**

- 電話番号は、最大で24桁まで登録できます。24桁を超えて入力すると、最後に入力した桁から数えて24桁目までが登録されます。

3 **番号種別を選択し、(OK)を押す**

▶登録項目一覧画面に戻ります。

注意 登録先が一般電話の場合には、市外局番を必ず入力してください。携帯電話またはPHSの場合には、必ず11桁の番号で入力してください。

E-mail アドレスを入力する

E-mailアドレスとE-mail種別を入力します。
1件のメモリダイヤルにつき「Eメールアドレス1」と「Eメールアドレス2」の2つを登録でき、6種類のE-mail種別に分けて管理できます。

	インターネット		携帯電話		PHS
	自宅		学校		仕事

1 登録項目一覧画面から「」(Eメールアドレス1)または「」(Eメールアドレス2)を選択し、(選択)を押す

2 E-mailアドレスを入力し、(OK)を押す

- E-mailアドレスは、半角英数文字で最大60文字まで登録できます。

3 E-mail種別を選択し、(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

グループを指定する

10種類のグループに分けて、登録・管理します。

1 登録項目一覧画面から「Gr」(グループ)を選択し、(選択)を押す

2 グループを選択し、(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

補足 グループ1〜9には、ご自分で自由に任意のグループ名を付けられます。あらかじめグループ名を付けておくと便利です(☞5-14ページ)。

指定着信設定を設定する

電話やメールの着信音、着信ランプの色、着信画像などを、相手によって変えられます。また、簡易留守録の応答メッセージを個別に設定できます。指定着信設定には次の設定項目があります。

項　目		概　要	参照ページ
音声着信	着信音パターン	電話がかかってきたときの着信音を設定します。	下記
	バイブレータ	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。	
	着信イルミネーション	電話がかかってきたときの着信ランプの色を設定します。	
メール着信	着信音パターン	メール着信時の着信音を設定します。	5-10
	バイブレータ	メール着信時のバイブレータを設定します。	
	着信イルミネーション	メール着信時の着信ランプの色を設定します。	
	鳴動時間	メール着信時の着信音の鳴動時間(またはバイブレータの振動時間)を設定します。	
着信画像		電話やメールの着信時に表示する画像を設定します。また、メモリダイヤルの一覧画面にも表示されます。	5-10
応答メッセージ		簡易留守録の応答メッセージを設定します。	5-11

音声着信時の設定をする

1 登録項目一覧画面から「」(音声着信)を選択し、(選択)を押す

2 「ON」を選択し、(OK)を押す

3 各項目を選択し、(OK)を押す

それぞれの設定を行ってください。
♪(着信音パターン)：「固定データ」または「データフォルダ」を選択したあと、着信音を選択します。「着信音なし」に設定することもできます。
(バイブレータ)：バイブレータパターンを選択します。
(着信イルミネーション)：着信ランプの点滅パターンを選択したあと、点灯色を選択します。

4 設定終了後、(完了)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

メール着信時の設定をする

1 登録項目一覧画面から「」(メール着信)を選択し、(選択)を押す

2 「ON」を選択し、(OK)を押す

3 各項目を選択し、(OK)を押す

それぞれの設定を行ってください。

(着信音パターン) ：「固定データ」または「データフォルダ」を選択したあと、着信音を選択します。「着信音なし」に設定することもできます。
(バイブレータ) ：バイブレータパターンを選択します。
(着信イルミネーション)：着信ランプの点滅パターンを選択したあと、点灯色を選択します。
(鳴動時間) ：1〜29秒の間で設定します。

4 設定終了後、(完了)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

着信画像を設定する

1 登録項目一覧画面から「」(着信画像)を選択し、(選択)を押す

2 「ON」を選択し、(OK)を押す

3 種類を選択し、(OK)を押す

それぞれの操作を行ってください。

「固定データ」 ：V401SAに内蔵されているイラストを選択します。
「データフォルダ」 ：データフォルダに保存されている画像を選択します。フォルダを選択したあと、着信画像を選択します。
「デジタルカメラフォルダ」：デジタルカメラフォルダに保存されている画像を選択します。
「カメラ撮影」 ：カメラを起動し静止画を撮影します(☞6-4ページ)。
「ビデオ撮影」 ：カメラを起動し動画を撮影します(☞6-9ページ)。

- 着信画像をなしにしたいときは、「固定データ」から「画像表示なし」を選択します。

4 画像を確認して(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- 画像位置を変更できるときは「」が表示されます。で位置を調整できます。
- 選択した画像が表示領域より大きい場合／小さい場合は、「サイズ変更」が表示されます。(**サイズ変更**)を押すと、画像の縦横比を変えないまま表示領域の縦／横に合わせて拡大／縮小します。(**解除**)を押すと、元のサイズに戻ります。
- 他の画像を選択できるときは「・」が表示されます。／を押すと前／次の画像に切り替わります。

応答メッセージを設定する

1 登録項目一覧画面から「」(応答メッセージ)を選択し、(選択)を押す

2 「ON」を選択し、(OK)を押す

3 応答メッセージを選択し、(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- すでに録音されている自作応答メッセージには、「」が表示されます。応答メッセージの録音方法については、13-6ページを参照してください。
- (**再生**)を押すと、選択した応答メッセージを再生して確認できます。

住所を登録する

1 登録項目一覧画面から「」(住所)を選択し、(選択)を押す

2 住所を入力し、(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- 住所は、最大で全角64文字、半角128文字まで登録できます。

メモを登録する

1 登録項目一覧画面から「」(メモ)を選択し、(選択)を押す

2 メモを入力し、(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- メモは、最大で全角40文字、半角80文字まで登録できます。

PINコードを登録する

PINコード(☞Vodafone live!編)を登録します。

1 登録項目一覧画面で「PIN」(PINコード設定)を選択し、◉(選択)を押す

2 「ON」を選択し、◉(OK)を押す

3 PINコードを入力し、◉(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

- 入力途中で修正するときはclearを押します。

シークレットメモリを登録する

シークレットモード(☞12-10ページ)を「ON」に設定している場合に、メモリダイヤルをシークレットとして登録できます。

1 登録項目一覧画面で「🔑」(シークレット)を選択し、◉(選択)を押す

2 「ON」を選択し、◉(OK)を押す

▶登録項目一覧画面に戻ります。

注意　シークレット登録は、シークレットモードの設定が「ON」のときにのみ登録可能です(☞12-10ページ)。

■ リダイヤル／着信履歴の電話番号を登録する

リダイヤル、着信履歴に表示された電話番号や、メールリダイヤル、メール受信履歴に表示されたE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録します。新規登録と追加登録を選択できます。

1 リダイヤル、着信履歴などを表示する

リダイヤルの表示方法　：待受画面→◎を押す
着信履歴の表示方法　：待受画面→◎を押す
メールリダイヤルの表示方法：待受画面→◎を長く(約1秒以上)押す
メール受信履歴の表示方法　：待受画面→◎を長く(約1秒以上)押す

2 登録する相手を選択し、✉(メニュー)を押す

3 「メモリダイヤル登録」を選択し、◉(OK)を押す

4 「新規登録」を選択し、◉(OK)を押す

- 「追加登録」を選択した場合の操作については、「メモリダイヤルに追加登録するとき」(☞5-6ページ)の操作*4*以降を参照してください。

5 番号種別を選択し、◉(OK)を押す

▶登録項目一覧画面が表示されます。

- 各項目の内容については「メモリダイヤルの登録項目」(☞5-2ページ)を参照してください。
- メールリダイヤル、メール受信履歴からE-mailアドレスを登録する場合は、E-mail種別を選択します。

6 各項目を選択し、◉(選択)を押す

それぞれの設定を行ってください(☞5-7～5-12ページ)。

7 設定終了後、◉(保存)を押す

▶空いている最小のメモリNo.が表示されます。

8 ◉(OK)を押す

- 別のメモリNo.を指定することもできます(☞5-6ページ)。